

Bブロック2年目の岩崎です。今回は、先日行った利用者様の居室の構造化についてご報告致します。

今回の構造化では新たに2点取り組んだことがあります。1つ目はソファベッドの導入です。以前までは、窓際に木製の椅子が設置してあるシンプルな造りとなっていました。しかし、その椅子に勢いよく座ることで怪我をしてしまう事があったので、椅子を撤去し新たにソファベッドを導入しました。ソファなので座り心地も良く、以前までの怪我を防ぎ安全面の確保につなげることができました。

また夜は背もたれを倒しベットタイプにします。シーツと布団を敷くことで寝る準備が完了となります。寝心地が良いこともあり以前よりも良眠されていると感じます。



2つ目は遮光カーテンの導入です。日が昇るのが早くなるとともに起床される時間が早まってしまう事が考えられました。そこで怪我の防止や十分な睡眠時間の確保のため、遮光カーテンを新調しました。色もご本人の年齢に合ったシンプルなグリーン色を取り入れました。これからの季節、少しでも役立っていただけると嬉しいです。



今回、私は初めて利用者様の構造化に携わったのですが、利用者様の特性や配慮する点をもとに支援や構造化を考えて行なう事はとても重要だと改めて感じました。また、今回は目に見える形で利用者様の生活の質を上げることが出来たので、達成感を得ることが出来ました。今後は「その方らしさ」や「年齢相応」にも配慮しつつ一人ひとりに合わせたオーダーメイドを意識し、今回構造化を行なった経験を糧にさらに利用者様の生活の質を上げられるよう精進して参ります。最後までご覧いただきありがとうございました。